



2025
10月24日(金)・10月28日(水) 5日間

台湾東部海岸沿いの 先史遺跡をめぐる旅



天理大学附属天理参考館特別顧問
松田 真一先生同行

八仙洞遺跡(台東県)

10,000年前後遡る旧石器時代の人々が利用した、十数箇所の高さの異なる海蝕洞窟が残されており、1968～1970年に台湾大学考古人類学部によって発掘調査が実施されています。



圓山遺跡(台北市)

台北鹹水湖に張り出した丘陵先端部の小さな島の集落遺跡で遺構としては大小の貝塚群(タイワンオシジミが主貝種で、ハマグリ、バイ、カキもある)から形成されています。また住居の可能性のある柱穴群、灰層址、墓壇群なども確認されています。



卑南遺跡

卑南遺跡は台東駅建設時に発見された、東南アジアでも最大級の規模を有する石板棺群が営まれた遺跡です。



花蓮瑞穗掃叭遺跡(花蓮県)

大石柱、石槽、石棺(岩棺)などが特徴とされる巨石文化の麒麟文化の遺跡。石柱は一方が475cmで、もう一方が399cmで、この2本の石柱は家の支柱と伝えられています。

★★ 見学地の一部に、ゆるやかな坂道や山道、古墳の斜面、また階段があったり、見学地まで長い距離を歩くことがあります。

このような場所も見学します

十三行遺跡

十三行遺跡からは各種鉄器のほかに製鉄残滓、採掘鉱石、石炭が出土していて銀、銅を原料とした銅碗、銀器、銅貨のほか、比較的完全な製鉄炉が検出されており、当時の冶金技術の発達を明らかにしています。

国立南科考古館

国立台湾史前文化博物館南科考古館は、2019年に開館した国立博物館で、台湾最大規模の発掘調査が実施された南部科学園区に所在する南科遺跡群の調査研究成果を中心にした展示とともに、考古資料をもって台湾の歴史叙述を目論んだ展示・解説内容としています。

丸山遺跡(宜蘭県)

新石器時代中期から晩期に渡って発展した遺跡で各種石器の製作に精通していたことや、特殊な人獣形玉器の製作など、諸技術の開発を促すとともに、他集落間との陶器交換など交流も活発な経済活動があったことも推測されます。

※このほかの立ち寄り場所や、詳しい行程については裏面をご覧ください。

お食事
全12回付

関西空港発着
旅行代金

税込
196,000円

2名様1室ご利用お一人様の料金です。(申込金: 70,000円)

【重要】台湾渡航条件 滞在終了日+6か月以上

株式会社国際交流サービス社長 辻田洋一が関西国際空港から同行いたします

- 1人部屋ご利用の場合は、旅行代金とは別に4泊分28,000円(消費税込)が必要です。
- シングルのお部屋は部屋数に限りがございますのでお早めにお申込下さい。
- 羽田空港から関西空港までの国内線追加希望の方は、別途実費にて手配致します。
- 関西空港使用料:3,310円、関西空港旅客保安サービス料:320円、国際観光旅客税:1,000円
- 別途現地諸税が約2,300円程発生します。(4月初旬時点)
- 別途燃油サーチャージが約20,000円程発生します。(4月初旬時点)
- 海外旅行総合保険加入ご希望の方は別途承ります。
- 10月24日(金):台北:リバービューホテル(豪景大酒店) 或いは 同等クラスのホテル★★★★
- 10月25日(土):花蓮:レイクシオアホテル 花蓮(煙波大飯店 花蓮館) 或いは 同等クラスのホテル★★★★
- 10月26日(日):台東:ホテルチャムチャム(趣海漫旅-台東) 或いは 同等クラスのホテル★★★★
- 10月27日(月):台南:タイナンホテル(台南大飯店) 或いは 同等クラスのホテル★★★★
- 最少催行人員:15名(定員30名)

申込締切 **2025年8月29日(金)**

※但し、定員に達し次第締め切らせていただきます。お早目にお申込み下さい。

お申込み・お問い合わせ「考古学ツアー専門」

株式会社 国際交流サービス

観光庁長官登録旅行業第1793号 総合旅行業務取扱管理者:辻田洋一
総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関し担当者からの説明にご不明な点があればご連絡なく取扱管理者にお尋ねください。

TEL:06-6263-7855

受付時間10:00~17:00月~金(祝祭日を除く)

FAX:06-6263-7856 MAIL:kks@kcd.biglobe.ne.jp

〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町1-7-16 ハイタウン北久宝寺ビル102

ホームページ
QRコード▶

